



# 府中一小だより

令和6年10月31日

第8号

府中市立府中第一小学校

校長 宮内和夫

## 「君は、本当は、いい子なんだよ」

校長 宮内 和夫

10月は、6年生と2泊3日の日光移動教室、3年生と市内社会科見学、1年生と府中公園へ遠足に行ってきました。学校内での学習と同じように校外学習も子供たちの学びと育ちにとって欠かせないものです。特に、文化財や施設での体験的な学習は、普段の学びを深める格好の機会です。6年生に「日光東照宮で一番印象に残ったもの」を聞いたところ、「鳴き龍」「三猿」「本殿」「家康の墓」…など多様な答えが返ってきました。一人一人が自分の学びを深めている様子が伺えました。3年生は、給食センターや郷土の森博物館で目を輝かせながら楽しく学習を深めている姿が見られました。郷土の森に移設されている府中第一小学校旧校舎の内部見学では、大変盛り上がりました。この見学を通して愛校心が自然と育まれていく一小の3年生は幸せですね。1年生との遠足では、みんなで楽しく遊ぶ姿はもちろん、家族が早起きして作ってくれたお弁当や持参したおやつを食べている笑顔が最高でした。美味しいものをみんなで同じ場所で同じ時間に食べる素晴らしさを改めて感じました。

私たち教職員にとって校外学習は、子供たちが学びを深められるような仕掛けを設定する場であり、子供たち同士で関わり合う活動を多様に設定する中で子供たちのよさを発見、再発見する場でもあります。私自身も「子供たちのよさを多く発見・再発見したいな」と思いながら活動を見守っています。その際、下図の「ジョハリの窓」の視点を活用して子供たちのよさを見つけ、本人や担任に「イイネ！」を伝えています。

### ジョハリの窓

		自分が	
		知っている	気付いていない
他人が	知っている	開放の窓 自分も他人も知っている	盲点の窓 自分は気付いていない 他人は知っている
	気付いていない	秘密の窓 自分は知っている 他人は知らない	未知の窓 自分も他人も 気付いていない自分

『開放の窓』は、自他ともに認めるよさ。分かりきっているかもしれないことも言葉にしてよさを伝えていく必要があると思います。よさの再発見ですね。

『盲点の窓』は、人から言われて気付く自分のよさ。言われた子は、自分のよさをメタ認知し、更なる成長へと繋げることでしょう。

『秘密の窓』は、「私も気付いたよ！」と伝えると、『開放の窓』の時よりも子供たちは喜ぶようです。

私の高学年担任当時を思い返してみても、「先生も気付いてくれたんだね！」と、とても嬉しがっていた子が多くいました。

私が中学2年生の時の通知表の担任所見欄に「情緒が安定し、豊かな生徒である」と書かれていたことを今でも覚えています。年間を通して所見はその一文だけでしたが、思春期真っ只中でいろいろあったにも関わらず、その一文で「先生も自分のことを見てくれているんだな」と感じスッと心が軽くなり、前を向くことができました。正に『盲点の窓』だったのかなと思います。

今月の巻頭言の「君は、本当は、いい子なんだよ」という言葉は、物語「窓際のトットちゃん」に出てくるものです。昨年、アニメ映画化されキャッチコピーとしても使われていましたし、物語をお読みになってご存じの方も多いかと思います。トモエ学園の小林校長は、いろいろな事件を起こすトットちゃんに「君は、本当は、いい子なんだよ」と言い続けます。トットちゃんが「本当は」の深い意味に気付くのは何十年も経ってからのことですが、その時には意味が分からなくても、トットちゃんの一生を決定づけたかも知れないくらい大切な言葉でした。

早いもので2学期も折り返しです。「認めて・ほめて・励まし・育てる」という本校の教育活動スローガンの下、教職員一同で子供たちのよさを日々発見、再発見して、それを言葉にして伝えていきたいと思っています。子供の心に残るような一言を一つでも積み上げていきたいものです。

# 日光移動教室

6年生は、10月9日（水）～11日（金）の2泊3日で栃木県日光市に日光移動教室に行ってきました。

1日目はさきたま古墳と日光東照宮に行きました。

さきたま古墳では、実際に古墳に登り古墳の大きさを感じていました。

東照宮では、様々な歴史ある建造物や徳川家康の墓などを見て、日光の歴史を感じることができました。

社会科で学習したことを実際に目で見たり、体験したりして、学習を深めることができました。

2日目の午前中は、戦場ヶ原を元気にハイキングしました。長い距離を歩き、ガイドさんに植物や生き物などのことを教えてもらい、日光の自然を感じました。

午後からは、華厳の滝に行き、その後日光彫体験を行いました。初めて使う「ひっかき刀」に最初は戸惑う姿も見られましたが、最後まで一生懸命彫って、世界に一つの日光彫作品を完成させました。

3日目は大谷資料館に行きました。

大谷石の歴史や特徴を教えてもらいました。映画やドラマ・CMの撮影に使用されている場所ということもあり、興味をもって見学することができました。

「一致団結 思い出つろう にこにこ日光」をスローガンに、3日間友達と協力しながら楽しく生活することができました。

帰校後につくった「日光川柳」からは、学習が深められたこと、友達との絆が強くなったことが感じられました。

様々な人に支えられた日光移動教室でした。

この経験を活かして、さらに成長していくことを期待しています。

さきたま古墳



日光東照宮



ハイキング



華厳の滝



日光彫体験



大谷資料館



## ★チャックやフードの付いていない上着を準備してください★

これから本格的に寒い季節がやってきますが、一小では体育の授業で着用できる上着について、以下のように定めています。子供たちの安全な活動を保証するためですのでご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。体育着の上から着用できるものは…  
**フード・チャック・ボタン・ポケットが付いていないもの**です。



## 3年生 社会科見学

10月18日（金）に社会科見学で市内巡りに行きました。

給食センターでは、実際に毎日食べている給食が作られていく過程を見学することができました。大型の調理器具を実際に操作したり、殺菌をするためのエアシャワーを体験したりして、安心して食べられる大量の給食を作るための工夫を学ぶことができました。



郷土の森博物館では、クラスごとに「府中の今昔」や「昔使われていた道具」の説明をしていただきました。学芸員さんの話に耳を傾け、熱心にメモを取っている様子がみられました。

また、旧一小の校舎を見学して、過去の一小到思いを馳せていました。実際に自分の座席の位置に座ってみて、机の作りに違いがあることに気づき、興味深く考える姿も見られました。

初めての社会科見学を通して、1学期からこれまで学習してきた府中のことや働く人々の工夫を自ら体験して、学ぶ楽しさを知ることができました。



11月3日（祝）文化の日

### 馬場大門ケヤキ並木 国天然記念物指定100周年記念フェスティバル に 第61代わかば鼓笛隊が出演します

出演時間：10：20～10：50 🌧️雨天中止

演奏場所：① オープニングセレモニー演奏

ケヤキ並木内をル・シーニュ前からフォーリス前に100m程行進しながら演奏

② 開会式参列

フォーリス前で演奏を一旦停止。そのままケヤキ並木内で開会式に参列

③ 開会式フィナーレ演奏

開会式に参列したままの隊列でその場で演奏

お願い：ご観覧の際は、ケヤキ並木の内側に侵入しない、樹木が植えられている石垣の上には登らないなどマナーを守って、ご覧ください。

《\*撮影も同様です。一小の保護者としてマナー良く撮影してください。》

